

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
1	板付FC	Н	O7 – 0	第1節は、前半立ち上がりから継続的にチャンスをつくれていたのですが、枠に嫌われるなどしてなかなか決めきれませんでした。 その中で選手たちが声を掛け合い焦れずにやるべきことをできたことは非常に良かったです。 第2節は、立ち上がりから前節の改題修正やこれまでの積み上げを表現できました。 後半に連動性・運動量が落ちて相手にボールを握られる時間帯がありました。連戦の疲れが出たのかもしれませんが、このカテゴリーは連戦が当たり前なので適応して改善して
2	海邦銀行SC	А	O14-0	いきたいです。 その時間を無失点で抑えて再び自分たちの時間帯を作れた点は良かったです。 2日間悪天候の中、沖縄の地まで応援に来ていただいたファン、サポーターの皆様、ありがとうごさいました。 対戦していただきました板付FCの皆様、海邦銀行SCの皆様、審判団の皆様、沖縄県サッカー協会の皆様、ありがとうございました。
3	日本製鐵大分	Н	○3 – 0	難しい相手に勝つことができたことは非常によかったです。ただゲームの内容・結果に満足しているスタッフ・選手は一人もいないです。 最終的な目標を達成するために、成長する必要があると感じさせれた試合でした。より強いチームになり、ピッチ上で表現していきたいです。 ホーム開幕戦、たくさんのファン・サポーター・アカデミー生の作る良い雰囲気の中でゲームができました。ありがとうございました。 協賛していただいたミヤチク様、シフトプラス様、ありがとうございました。 対戦してただいた日本製鉄大分サッカー部の皆様、宮崎県サッカー協会の皆様、審判団はじめ、運営に携わっていただいた皆様、ありがとうございました。
4	Brew KASHIMA	A	O 2 – 0	難しい環境の中での試合で勝ち点3がとれたことは非常に良かったです。 流れの中でのチャンスをなかなか決められない試合でセットプレーから得点することができたことも良かったです。 試合を見直し、よりゲームを支配するために必要なものを抽出して次につなげていきます。 Brew KASHIMA皆様、佐賀県サッカー協会の皆様、審判団の皆様、運営に携わっていただいた皆様、ありがとうございました。 現地や配信でチームを後押ししていただいたファン、サポーター、スポンサーの皆様、ありがとうございました。
5	川副クラブ	Н	O4 - 1	なかなかチャンスを決めれない中で、焦れずに攻撃を続けて勝利を掴むことができ良かったです。ただ、序盤の守備の局面と終盤の質・強度・集中力の部分で課題が出ました。 課題を修正することはもちろん、トレーニングから取り組み、表現できている部分はより多くの時間で表現できるように全員で成長していきます。 川副クラブの皆様、宮崎県サッカー協会の皆様、審判団の皆様、延岡工業高校の皆様、運営に携わっていただいた皆様、ありがとうございました。 藤見公園に足を運び、チームをサポートしていただいたファン・サポーター・スポンサーの皆様、ありがとうございました。
6	NIFS KANOYA FC	А	O4 - 1	難しいアウェイの試合を勝利することができてよかったです。 終盤に相手がリスクを犯してきた時にボールを保持してゲームをコントロールすることなどの出た課題を修正して、成長していきます。 NIFS KANOYA FCの皆様、鹿児島県サッカー協会の皆様、審判団の皆様、ありがとうございました。 遠方まで応援に駆けつけていただいたファン・サポーターの皆様、ありがとうございました。
7	KMGホールディングス	А	O 2 – 0	上位対決を勝利することができて良かったです。 後半押し込まれる時間帯もあったのですが、集中を切らさずに乗り切り勝利に結びつけることができました。 自分たちの時間を明け渡さないために修正すべき点を見直し、成長していきます。 KMGホールディングスFCの皆様、審判団の皆様、福岡県サッカー協会の皆様はじめ運営に関わっていただいた皆様、ありがとうございました。 会場に足を運びチームを後押ししていただいた、サポーター、スポンサーの皆様、そしてライブ配信を観ていただいた皆様、ありがとうございました。



節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
8	ジェイリース F C	А	△2-2	8節のジェイリースFCさんとの試合は、良い立ち上がりから先制点をとれたのですが、相手の時間帯に簡単に2失点してしまいました。 その後なかなか継続的にチャンスを作れない状態だったのですが、最後に追いつき貴重な勝ち点1を得ることができした。最後まで諦めずに戦った選手たちに感謝したいです。 9節FC延岡AGATAさんとの試合は、良い立ち上がりから先制点がとれました。 しかし前半の中盤あたりからボールを持たれるようになり、守備に使うパワーが大きくなる展開になりました。 難しい時間が続いていたのですが相手に退場者が出た後、追加点を奪い、無失点で乗り切ることができました。 この2試合で出た課題を検証してチーム、個人の強化につなげていきます。 ジェイリースFCの皆様、FC延岡AGATAの皆様、審判団の皆様、鹿児島県サッカー協会並びに、運営に携わっていただいた皆様、ありがとうございました。 悪天候の中会場に足を運びチーム支えていただいたファン・サポーター・スポンサーの皆様、配信で応援していただいた皆様、ありがとうございました。 リーグ後期もサポートをよろしくお願い致します。
9	FC延岡AGATA	Н	O 2 – 0	
10	板付FC	А	○3 – 0	第10節は板付FCさんとの試合でした。 引いた相手を崩すために正確な技術や的確な判断が重要になります。ゴール前の決定力を含め、こだわるべき課題を強調して今後に活かしていきます。 第11節は海邦銀行サッカークラブさんとの試合でした。 立ち上がりから継続的にチャンスを作り、得点を取ることができました。しかし、終盤には疲労が見え、精度の落ちるプレーが目立ちました。 このカテゴリーでは連戦を勝ち抜かなければならないため、最後までタフに戦い抜けるよう見直して修正していきます。 板付FCの皆様、海邦銀行サッカークラブの皆様、審判団の皆様、大分県サッカー協会並びに運営に携わっていただいた皆様、ありがとうございました。 悪天候の中サポートしていただいたファン、サポーター、スポンサーの皆様、今回の集中開催も後押ししていただきありがとうございました。 今後も日々成長して強くなっていきます。
11	海邦銀行SC	Н	○6-0	
12	日本製鐵大分	А	○2-0	厳しい気候の中難しい相手に勝利することができて良かったです。ボールを持っている時間の割にチャンスの数が少なかったです。試合を見直し、改善点を強化していきます。 日本製鐵大分サッカー部の皆様、審判団の皆様、大分県サッカー協会並びに、運営に携わっていただいた皆様、ありがとうございました。 酷暑の中現地に足を運び、選手を励ましていただいたファン、サポーター、スポンサーの皆様、ありがとうございました。
13	Brew KASHIMA	Н	○3 - 0	第13節はBrew KASHIMAさんとの試合でした。 前半、コンパクトな陣形を維持する相手に継続的にチャンスを作れませんでしたが、セットプレーから先制することができました。 後半も焦れずにプレーを続けて徐々にスペースができ始めたタイミングで追加点を奪うことができました。酷暑の中90分間戦い抜いた選手たちに感謝したいです。 Brew KASHIMAの皆様、審判団の皆様、宮崎県サッカー協会ならびに運営にに携わっていただいた皆様、アカデミー、ボランティアスタッフの皆様ありがとうございました。 酷暑の中応援に来ていただいたファン・サポーター・スポンサーの皆様、ありがとうございました。 大事な試合が続くので引き続きサポートよろしくお願いいたします。
14	川副クラブ	А	O 5 – 1	14節はアウェイで川副クラブさんとの試合でした。 直前までの大雨に関わらず素晴らしいピッチ状態でプレーすることができました。 試合の方は、引いた相手に対して継続的にチャンスを作り得点を重ねることができました。良かった点は強化し、出た課題をクリアにして成長に繋げていきます。 川副クラブの皆様、審判団の皆様、佐賀県サッカー協会の皆様、運営にに携わっていただいた皆様、ありがとうございました。 不安定な天候の中現地に来ていただいた、ファン、サポーター、スポンサーの皆様、そしてライブ配信で応援していただいた皆様、ありがとうございました。



節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
15 1	NIFS KANOYA FC	Н	O1-0	15節はNIFS KANOYAさんとの試合でした。 前半はポジション取りの遅れやアタッキングサードでの消極的な選択の連続で思うようにチャンスを作れませんでした。 後半は改善がみられチャンスは作れていましたが、セットプレーの1点のみにとどまり、最後までわからない試合になりました。 厳しい気候の中3ポイントを勝ち取った選手たちに感謝したいです。改善点は共有して成長に繋げます。 対戦していただいたNIFS KANOYA FCの皆様、宮崎県サッカー協会の皆様、審判団の皆様、ありがとうございました。 運営に協力していただいたヴィアマテラス宮崎の皆様、ボランティアの皆様、酷暑の中の新富開催に駆けつけていただいた、ファン・サポーター・スポンサーの皆様、ありがとうございました。
16	〈MGホールディングス	Н	○3 - 0	16節はホームでKMGホールディングスさんとの試合でした。 前半は良い時間帯と難しい時間帯がありましたが、先制点を奪って折り返すことができました。 後半は相手が前に出てきた背後のスペースを使って追加点を奪い、勝利することができました。 この結果、リーグ優勝を決め、11月の全国地域CLの出場権を獲得しました。2年連続で厳しい結果に終わっている大会で優勝するために、チーム全員で成長していきます。 日頃からクラブを支えてくださっているサポーター・スポンサー・都農町の皆様、第1関門を突破することができました。引き続きサポートの程どうぞよろしくお願いいたします。 対戦していただいたKMGホールディングスFCの皆様、審判団の皆様、運営に協力していただいた宮崎県サッカー協会の皆様、アカデミーの皆様、ありがとうございました。
17	ジェイリースFC	Н	● 1 - 2	17節、18節は全国レベルの2チームとの連戦でした。前週に行ったトレーニングマッチと合わせて3試合を全国地域CLの3連戦と仮定して目標を持って臨みました。 集中開催の結果は1勝1敗。目標として設定した数値に届きませんでした。非常に悔しいです。 結果を受け止め、試合内容と日々のトレーニングを見直し、九州を代表して全国地域CLで優勝するために残り2ヶ月成長して行きます。 対戦していただいた、ジェイリースFCの皆様、FC延岡AGATAの皆様ありがとうございました。
18	FC延岡AGATA	А	03-1	宮崎県サッカー協会の皆様、審判団の皆様並びに運営に携わっていただいた皆様、ありがとうございました。 酷暑の中現地に駆けつけてチームをサポートしていただいた、ファン・サポーター・スポンサー・アカデミーの皆様、ありがとうございました。 最後に九州リーグ開催にご尽力いただきました、九州サッカーリーグ連盟の関係者の皆様、今年もありがとうございました。